

# スーパーマーケット販売統計調査資料

2014年10月実績 速報版  
9月実績 確報版(パネル285)

(2014年11月21日公表)

## 調査資料概要

### 【パネル285】

食品を中心に扱うスーパーマーケットを対象として同一285社を集計  
※2014年4月実績よりパネル対象企業変更(306社→285社)

### 【集計項目】

商品分類別・エリア別・保有店舗別集計

集計企業数、総店舗数、総売場面積、店舗平均月商、売場1㎡あたり売上高

### 【速報版・確報版】

速報版:毎月21日前後に前月販売実績を速報値として公表

確報版:速報値に精度の高い集計を行い確報値として公表

### 【全店・既存店】

全店:前年同月全営業店舗と当月全営業店舗の比較

既存店:前年同月、当月共に営業の店舗による比較

## 【商品分類】

総売上高	食品合計	生鮮3部門	青果	野菜類、果実類、花
			水産	魚介類、塩干物
			畜産	食肉類、肉加工品
		惣菜	惣菜、折詰料理、揚物、弁当、おにぎり、寿司、インスタペーカーリー、ファーストフード	
		日配	豆腐、こんにゃく、納豆、練製品、佃煮、漬物、パン、卵、乳製品、生菓子、冷凍食品、アイスクリーム	
	一般食品	調味料、瓶缶詰、乾物、米、小麦粉、乾麺、嗜好品、菓子、酒類		
	非食品	日用雑貨品、医薬・化粧品、家具インテリア、家電製品、婦人衣料、紳士衣料、文具、玩具		
その他	テナント売上高、タバコ・ギフト販売、その他取次業(DPE、クリーニング、宅配便、レンタル、チケット販売等)			

## 【地方分類】

北海道・東北地方	北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
関東地方	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川
中部地方	新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
近畿地方	三重、滋賀、奈良、和歌山、京都、大阪、兵庫
中国・四国地方	岡山、広島、鳥取、島根、山口、香川、徳島、愛媛、高知
九州・沖縄地方	福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

※2014年4月実績よりエリア区分を8地方区分による6地方に変更

日本スーパーマーケット協会  
オール日本スーパーマーケット協会  
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査に関するお問い合わせ  
tokei@super.or.jp

2014年11月21日

日本スーパーマーケット協会  
 オール日本スーパーマーケット協会  
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査  
 2014年10月実績 速報版 (パネル285)

	全店売上高 (万円)	構成比	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	81,473,088	100.0%	102.6%	100.7%
食品合計	71,837,241	88.2%	103.3%	101.1%
生鮮3部門合計	27,254,583	33.5%	104.8%	102.5%
青果	10,927,570	13.4%	100.7%	98.6%
水産	7,147,537	8.8%	104.8%	102.5%
畜産	9,179,476	11.3%	110.2%	107.6%
惣菜	7,604,718	9.3%	106.1%	103.4%
日配	15,729,976	19.3%	101.9%	99.9%
一般食品	21,247,964	26.1%	101.4%	99.5%
非食品	6,609,012	8.1%	98.1%	97.6%
その他	3,026,835	3.7%	98.1%	98.2%

## 地方分類別集計

エリア	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北地方	12,676,600	48	101.2%	98.5%
関東地方	29,266,685	73	104.6%	102.6%
中部地方	9,906,431	57	103.0%	101.4%
近畿地方	17,741,223	43	101.2%	99.5%
中国・四国地方	7,424,546	39	101.4%	99.6%
九州・沖縄地方	4,457,603	25	101.4%	100.1%

## 保有店舗数別集計

保有店舗数	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
1~3店舗	866,500	53	100.2%	100.3%
4~10店舗	3,796,708	75	101.6%	101.0%
11~25店舗	10,995,942	73	100.9%	100.2%
26~50店舗	14,237,500	43	102.5%	100.4%
51店舗以上	51,576,437	41	103.1%	100.9%
集計企業数 (社)	285	既存店総売上高 (万円)	78,647,384	
総店舗数 (店舗)	7,348	店舗平均月商 (万円)	11,088	
総売場面積 (㎡)	12,023,697	売場1㎡あたり売上高 (万円)	6.8	

※売上高は税抜金額

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

2014年11月21日

日本スーパーマーケット協会  
 オール日本スーパーマーケット協会  
 一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット販売統計調査  
 2014年9月実績 確報版 (パネル285)

	全店売上高 (万円)	構成比	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
総売上高	80,318,778	100.0%	102.1%	100.1%
食品合計	70,813,984	88.2%	102.5%	100.3%
生鮮3部門合計	27,130,280	33.8%	105.8%	103.5%
青果	11,396,354	14.2%	104.8%	102.8%
水産	7,083,997	8.8%	104.4%	102.1%
畜産	8,649,928	10.8%	108.4%	105.8%
惣菜	7,580,984	9.4%	105.1%	102.1%
日配	15,378,417	19.1%	101.3%	99.3%
一般食品	20,724,304	25.8%	98.5%	96.5%
非食品	6,393,381	8.0%	98.9%	98.5%
その他	3,111,413	3.9%	96.7%	96.6%

## 地方分類別集計

エリア	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
北海道・東北地方	12,498,176	48	101.5%	98.8%
関東地方	28,862,005	73	103.9%	101.4%
中部地方	9,782,255	57	101.7%	101.4%
近畿地方	17,578,961	43	101.0%	98.9%
中国・四国地方	7,286,648	39	100.0%	98.7%
九州・沖縄地方	4,310,733	25	101.6%	100.3%

## 保有店舗数別集計

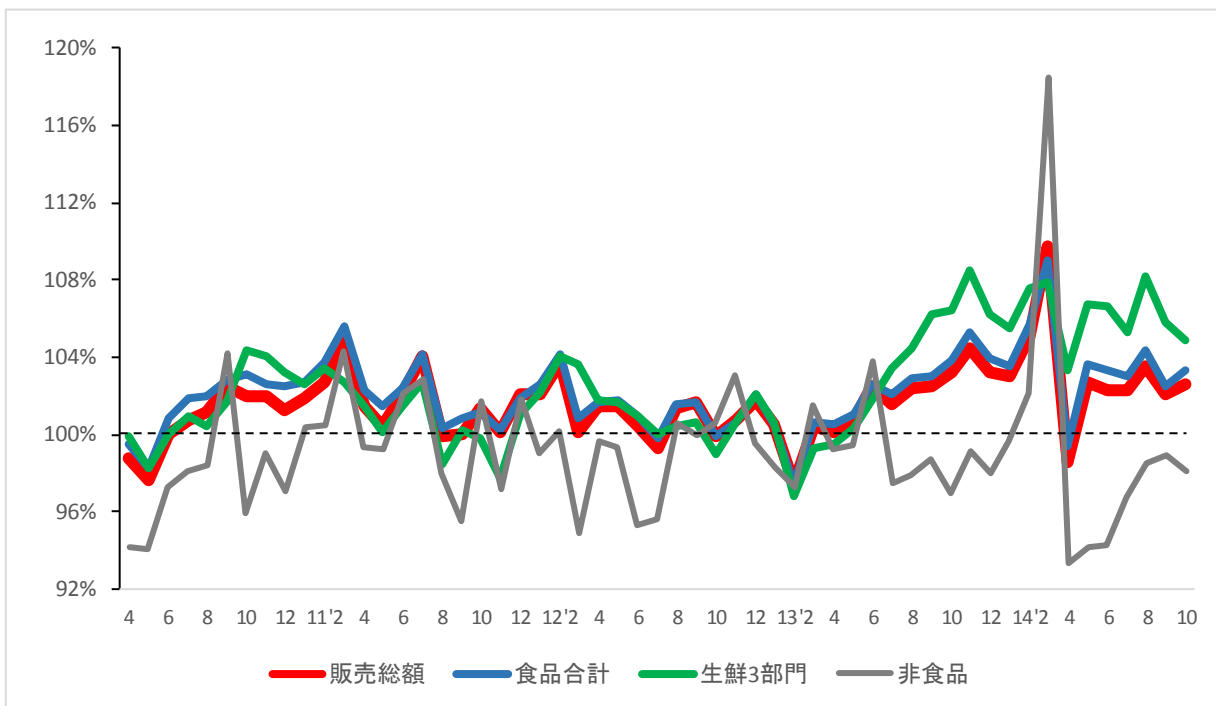
保有店舗数	全店売上高 (万円)	集計対象企業数	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
1~3店舗	854,743	53	99.7%	99.9%
4~10店舗	3,823,643	76	102.2%	100.5%
11~25店舗	10,871,198	73	99.8%	100.3%
26~50店舗	13,860,538	42	102.3%	100.3%
51店舗以上	50,908,656	41	102.5%	99.9%
集計企業数 (社)	285	既存店総売上高 (万円)	77,543,342	
総店舗数 (店舗)	7,334	店舗平均月商 (万円)	10,952	
総売場面積 (㎡)	11,999,378	売場1㎡あたり売上高 (万円)	6.7	

※売上高は税抜金額

※売上高は千円以下、構成比・前年同月比は小数点第2位以下四捨五入

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2014年10月(全店ベース対前年同月比)

販売総額・食品合計・生鮮3部門・非食品

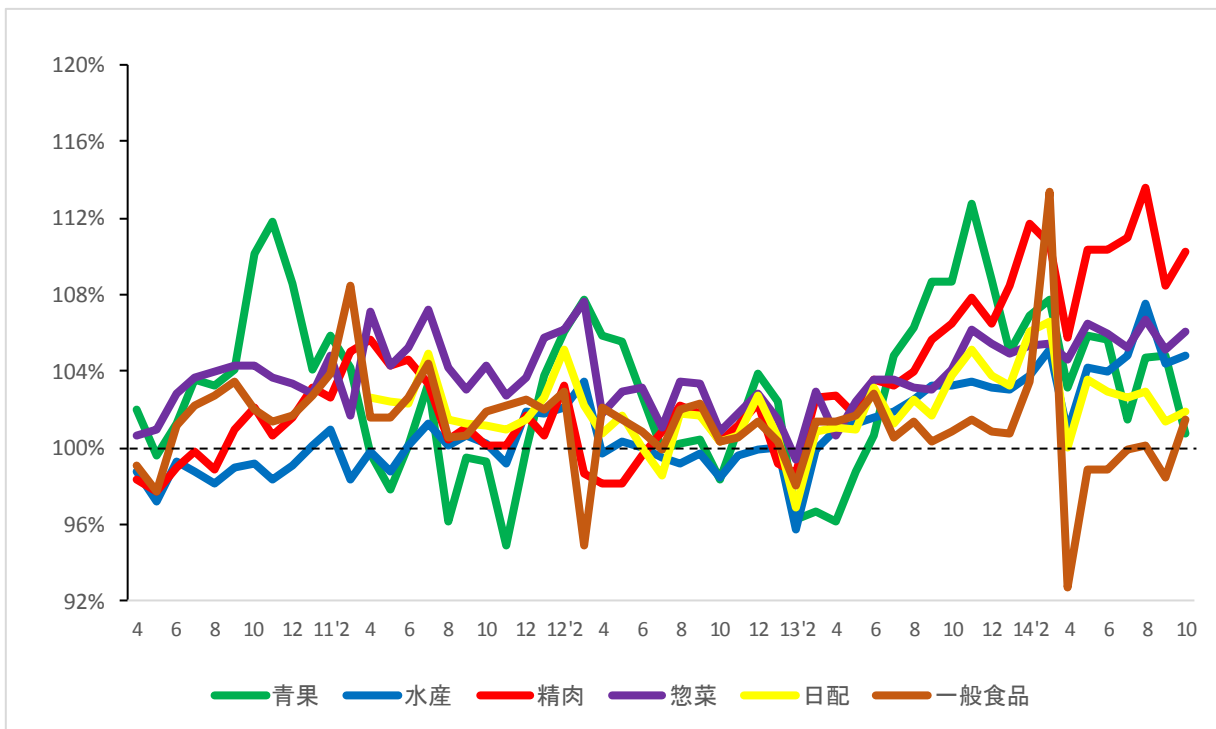


※2010年4月～2014年9月までは確報版による前年同月比、2014年10月は速報版による前年同月比

※2011年3月までは、「非食品」に「その他」を含む

スーパーマーケット販売統計推移 2010年4月～2014年10月(全店ベース対前年同月比)

青果・水産・畜産・惣菜・日配・一般食品



※2010年4月～2014年9月までは確報版による前年同月比、2014年10月は速報版による前年同月比

※2011年3月までは、「一般食品」に「日配」を含む

## 2014年10月エリア別気候状況

### ①平均気温

2014年10月(平年との比較)

全国的にほぼ平年並みの気温であった

前年同月(2013年10月)と比較

上旬は全国的に前年に比べかなり低い気温となった

	平年との比較(°C)								
	2014年10月			2013年10月(前年)			今年と前年との差(°C)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	-1.3	-0.4	0.1	2.2	-0.3	1.0	-3.5	-0.1	-0.9
東北地方	-0.1	-0.6	0.3	3.2	0.1	1.5	-3.3	-0.7	-1.2
関東甲信地方	1.4	-0.5	0.7	3.5	1.0	1.0	-2.1	-1.5	-0.3
北陸地方	0.2	-0.6	0.4	3.8	0.5	1.4	-3.6	-1.1	-1.0
東海地方	1.2	-0.4	0.7	3.7	1.1	1.3	-2.5	-1.5	-0.6
近畿地方	1.2	-0.3	0.8	3.8	0.7	1.2	-2.6	-1.0	-0.4
中国地方	0.7	-0.5	0.5	3.5	0.7	1.1	-2.8	-1.2	-0.6
四国地方	1.0	-0.1	1.2	3.2	0.3	0.7	-2.2	-0.4	0.5
九州北部	0.5	-0.3	1.2	3.2	0.4	0.7	-2.7	-0.7	0.5
九州南部・奄美地方	0.9	-0.3	1.5	2.8	0.3	0.6	-1.9	-0.6	0.9

#### 平年差

+2°C以上	-2°C以上
+1°C以上	-1°C以上

#### 前年差

+2°C以上	-2°C以上
+1°C以上	-1°C以上

### ②日照時間

2014年10月(平年との比較)

全国的にほぼ平年並みの日照時間となった

前年同月(2013年10月)と比較

下旬は全国的にやや長い日照時間となった

	日照時間 平年比(%)								
	2014年10月			2013年10月(前年)			今年と前年との差(%)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	94	98	113	93	83	82	1	15	31
東北地方	113	120	123	70	91	58	43	29	65
関東甲信地方	102	124	100	87	102	66	15	22	34
北陸地方	106	126	111	121	85	65	-15	41	46
東海地方	87	104	81	99	93	69	-12	11	12
近畿地方	79	97	112	108	84	67	-29	13	45
中国地方	91	99	109	85	86	81	6	13	28
四国地方	70	99	113	101	82	98	-31	17	15
九州北部	110	94	105	80	95	99	30	-1	6
九州南部・奄美地方	76	96	117	92	87	111	-16	9	6

#### 平年差

平年比150%以上
平年比125%~149%

平年比50%以下
平年比51%~75%

#### 前年差

+50%以上	-50%以下
+25~49%	-25~-49%

### ③降水量

2014年10月(平年との比較)

上旬と中旬は全国的にかなり多い降水量となった

前年同月(2013年10月)と比較

上旬は東日本で多く、中旬はく西日本で多く東日本で少な、下旬は全国的に少ない降水量であった

	降水量 平年比(%)								
	2014年10月			2013年10月(前年)			今年と前年との差(%)		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
北海道地方	72	126	41	68	232	185	4	-106	-144
東北地方	164	268	62	58	449	172	106	-181	-110
関東甲信地方	227	158	90	38	509	205	189	-351	-115
北陸地方	187	186	81	25	247	216	162	-61	-135
東海地方	211	211	89	30	448	210	181	-237	-121
近畿地方	97	248	73	44	242	344	53	6	-271
中国地方	125	226	217	80	149	559	45	77	-342
四国地方	170	218	118	172	135	677	-2	83	-559
九州北部	72	239	159	150	132	562	-78	107	-403
九州南部・奄美地方	166	237	39	220	39	231	-54	198	-192

#### 平年差

平年比150%以上
平年比125%~149%

平年比50%以下
平年比51%~75%

#### 前年差

+50%以上	-50%以下
+25~49%	-25~-49%

気象庁ホームページより引用

平年値は過去30年(1981年~2010年)の平均  
スーパーマーケット統計事務局作成

# スーパーマーケット景気動向調査

## 2014年11月調査結果(10月実績)

### (11月21日公表)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因やカテゴリー別好不調要因を補足する役割を果たすことも期待しています。

#### 【経営動向調査】

1.経営状況:「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」

スーパーマーケット中核店舗における各経営状況について

- ① 前年同月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査
- ② 前年同月を100とした当月の値を調査 ※2014年4月実績より調査開始

2.カテゴリー動向:「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」

スーパーマーケット中核店舗における各カテゴリーに販売動向について、

- ① 前年同月と比較し「かなり好調」から「かなり不調」までの5段階で調査 ※2014年4月実績より調査開始
- ② 各カテゴリーの好不調要因についてのコメント ※2014年4月実績より調査開始

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

#### 【景況感調査】

1.景況感:「景気状況」「消費者購買意欲」「店舗周辺の競合状況」「店舗周辺地域の景気」について、

- ① 2~3か月前と比較した現状について「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査
- ② 今後2~3か月の見通しについて「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

日本スーパーマーケット協会  
オール日本スーパーマーケット協会  
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ  
tokei@super.or.jp

# I. 調査結果概況

## 景気判断 DI は現状・見通し判断共に小幅に下落

10月のスーパーマーケット中核店舗における景気判断DI 現状判断は前月から-1.7の44.5、見通し判断前月から-1.0の41.4と共に小幅に悪化する結果となった。

経営動向調査結果では、売上高DIが-1.8（前月比+1.6）、収益DIは3.8（前月比+2.0）となり共に前月よりやや上昇した。生鮮仕入原価が下落したものの、販売価格の下落は小幅にとどまり、来客数は改善していないものの、客単価が上昇したことが要因と考えられる。

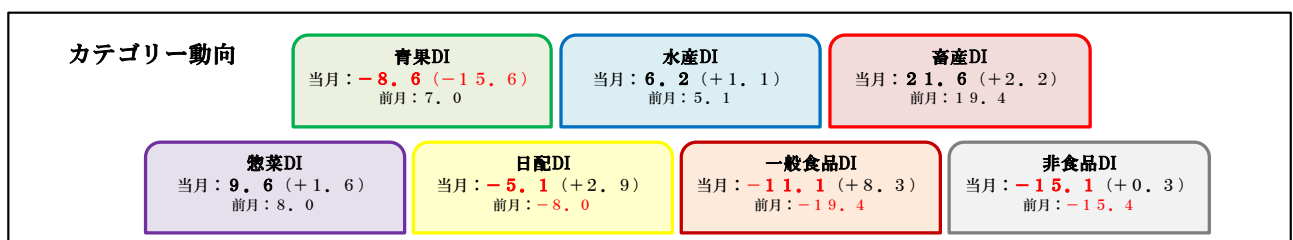
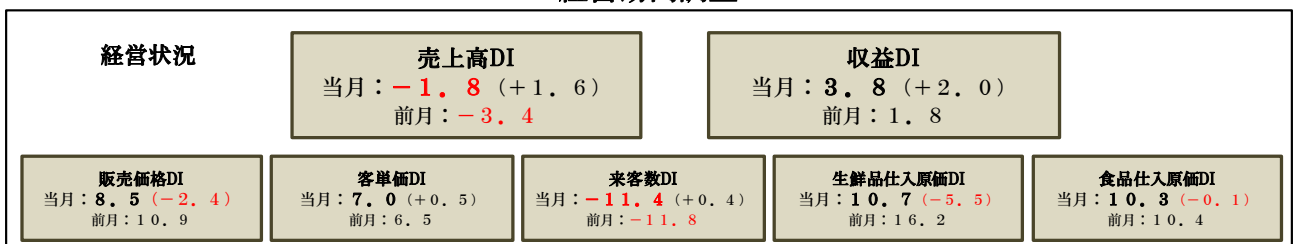
カテゴリ動向結果では、生鮮三品は青果が相場安により-8.6（前月比-15.6）と大きく下落したものの畜産は引き続き21.6（前月比+2.2）かなり好調であり、水産6.2も好調を維持している。また、長く不振が続いていた一般食品は-11.1（前月比+8.3）とやや持ち直しをみせ、日配や惣菜は共に前月より小幅に上昇した。

経営動向調査による売上や収益は小幅に改善しており、カテゴリ動向調査においても改善しているカテゴリが多かったにも関わらず、景況感調査では現状判断、見通し判断ともに小幅ながら悪化し、特に見通し判断は41.4と低くなっている。景況感の改善傾向をともなっていない状況での経営動向の改善であることに留意する必要がある。

### 景況感調査



### 経営動向調査



( ) 内は前月DIとの増減（赤字はDI減少）

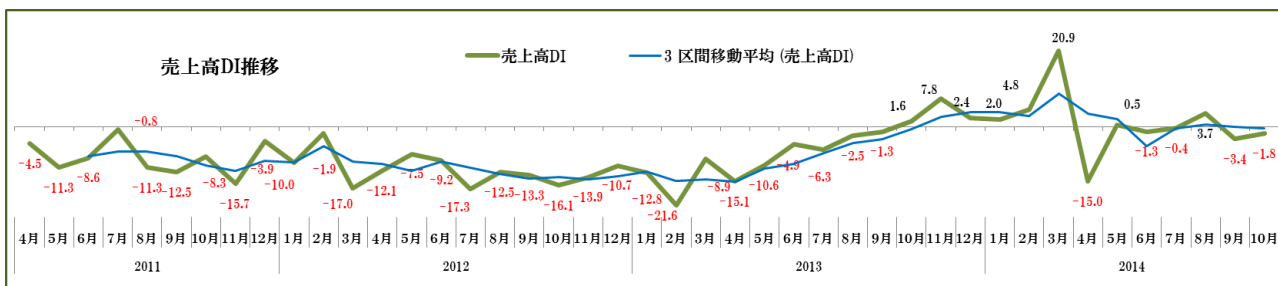
# I. 調査結果詳細 1. 経営動向調査

## ①売上高 DI

マイナス域で推移も横ばい推移

売上高 (前月)	10.5	28.6	26.8	32.3	1.8
売上高 (当月)	7.5	28.8	28.8	33.0	1.9

■ かなり減少 □ やや減少 □ 変わらない □ やや増加 ■ かなり増加

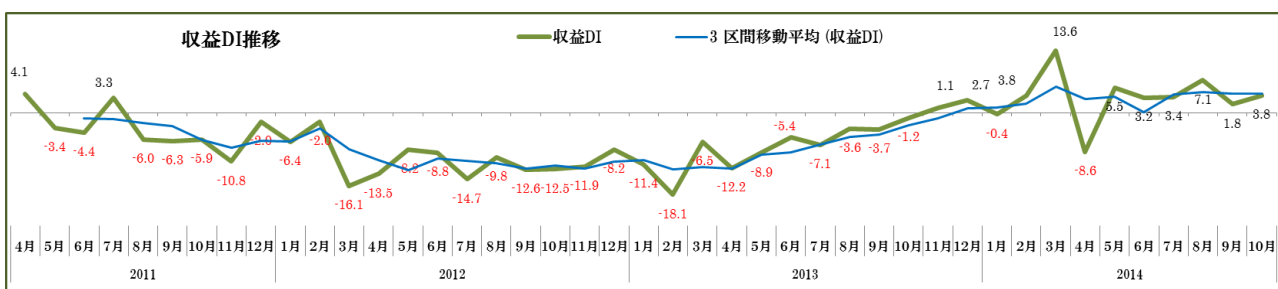


## ②収益 DI

5月以降はプラスを維持し堅調に推移

収益 (前月)	7.8	22.4	29.7	35.2	5.0
収益 (当月)	5.9	21.2	31.0	35.5	6.4

■ かなり減少 □ やや減少 □ 変わらない □ やや増加 ■ かなり増加

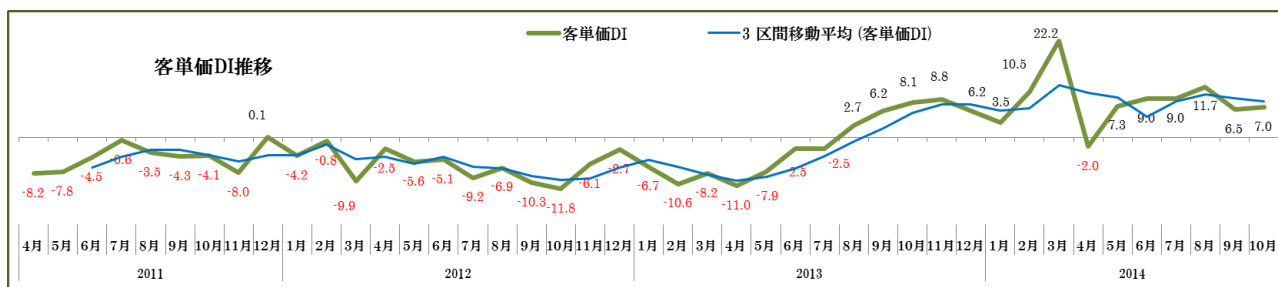


## ③客単価 DI

5月以降はプラスを維持し堅調に推移

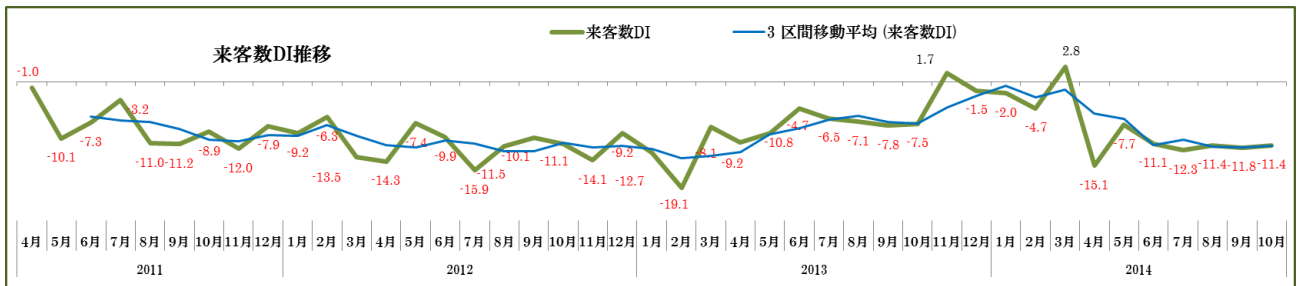
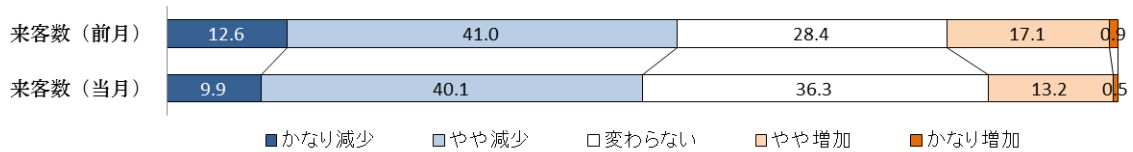
客単価 (前月)	1.4	17.9	34.9	45.0	0.9
客単価 (当月)	2.4	15.6	35.1	45.5	1.4

■ かなり減少 □ やや減少 □ 変わらない □ やや増加 ■ かなり増加



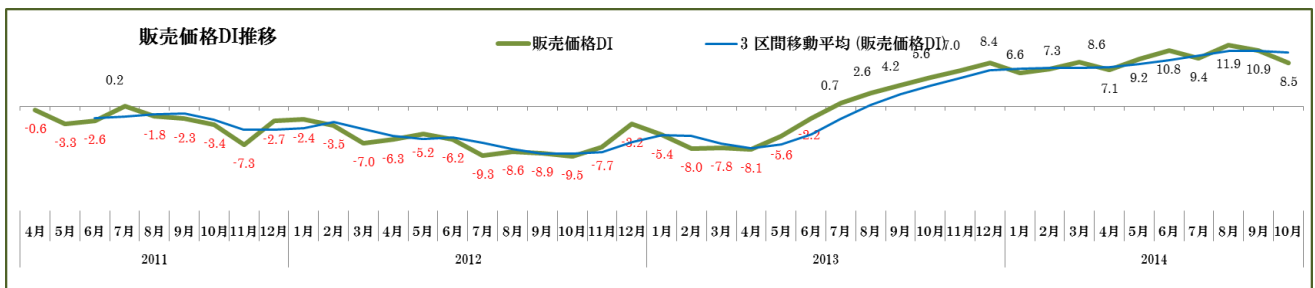
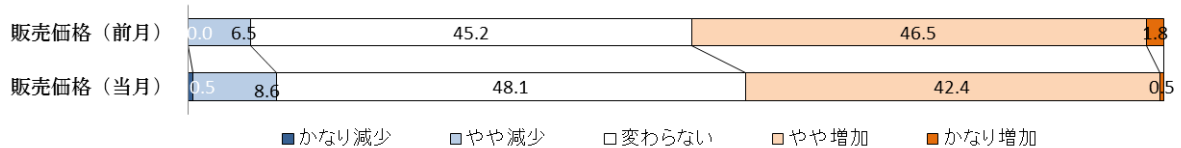
#### ④来客数 DI

税率引き上げ後の下落から回復せず二桁のマイナス続く



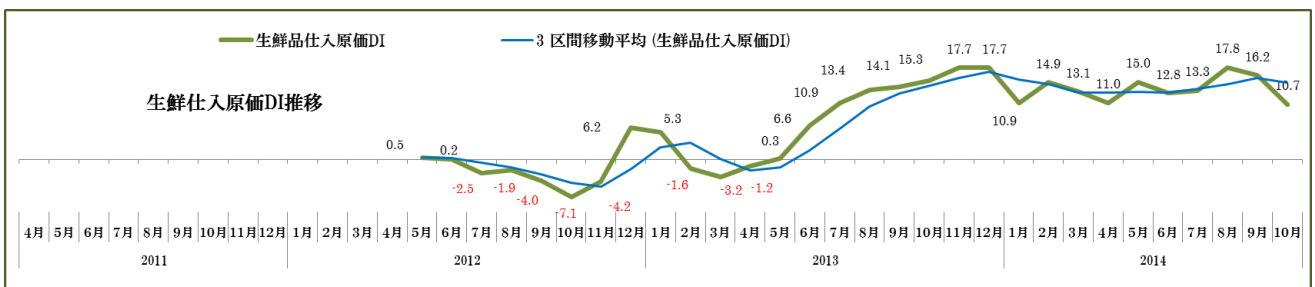
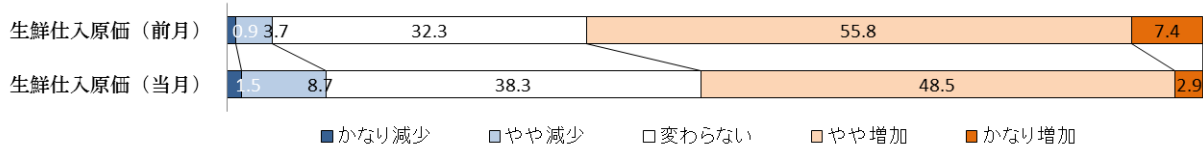
#### ⑤販売価格 DI

5月以降はプラスを維持し堅調に推移



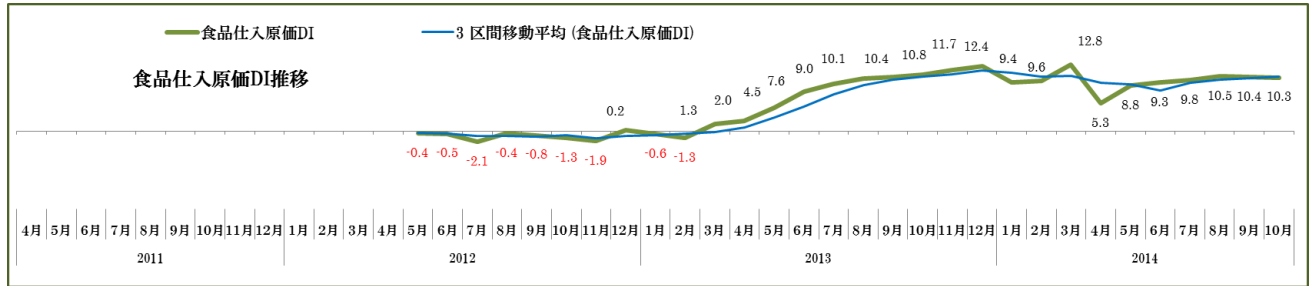
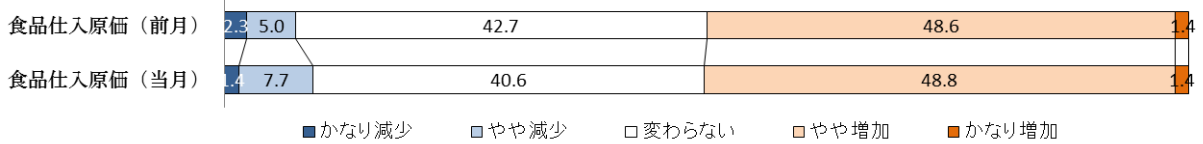
#### ⑥生鮮仕入原価 DI

高水準も当月はやや低下



## ⑦食品仕入原価 DI

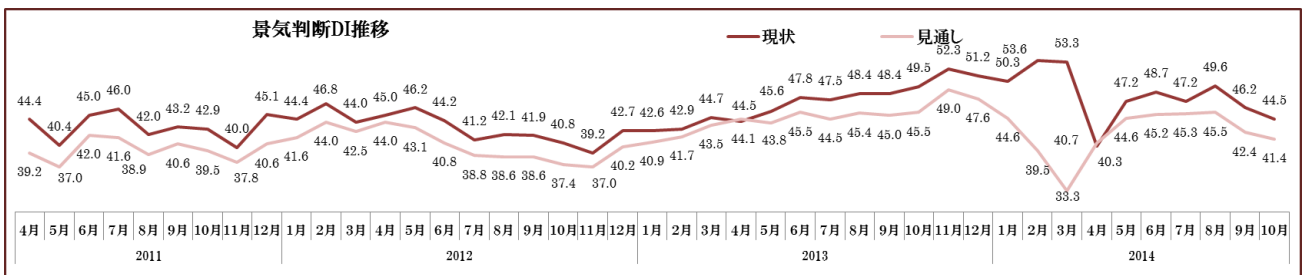
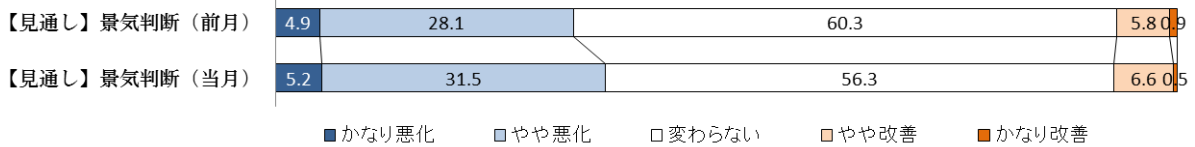
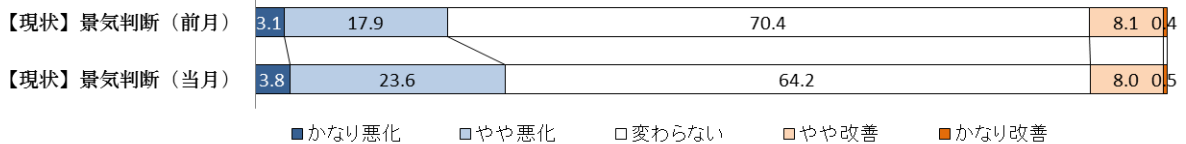
高水準で横ばい推移



## 2. 景況感調査

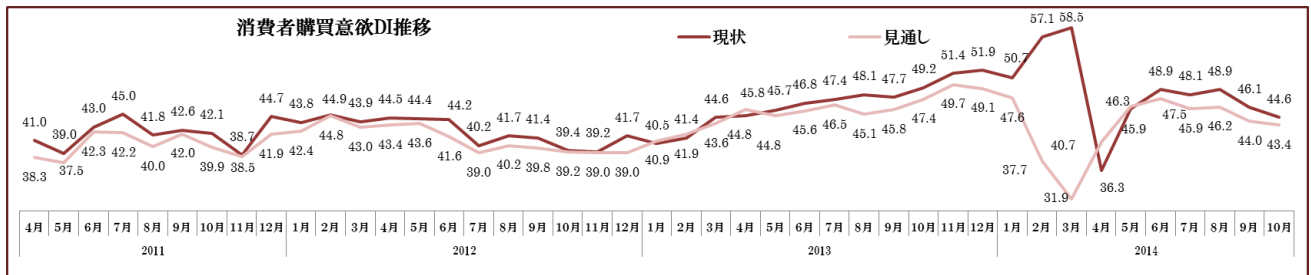
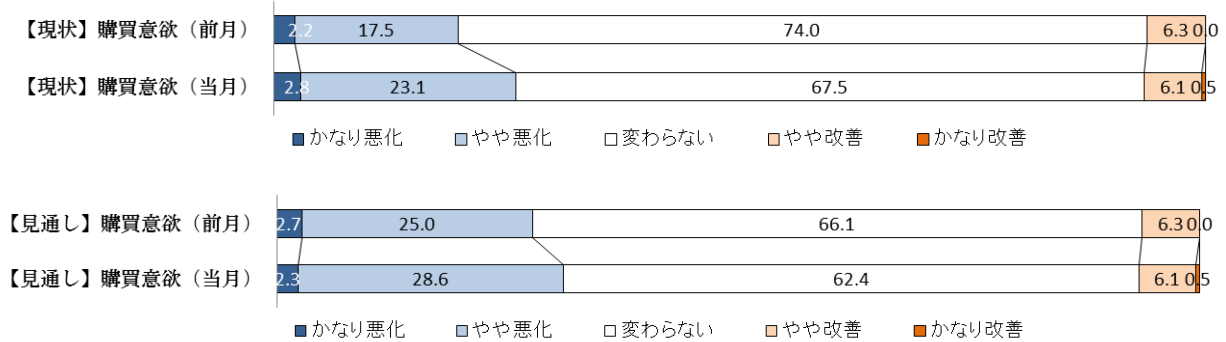
### ①景気判断 DI

2 ヶ月連続の下降でやや弱含み



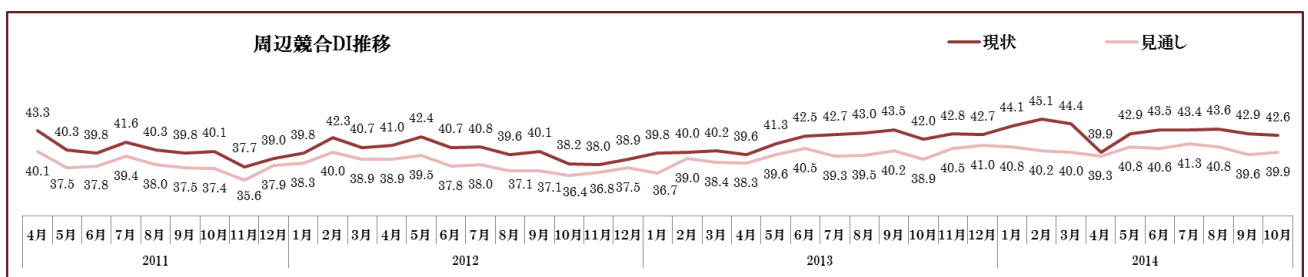
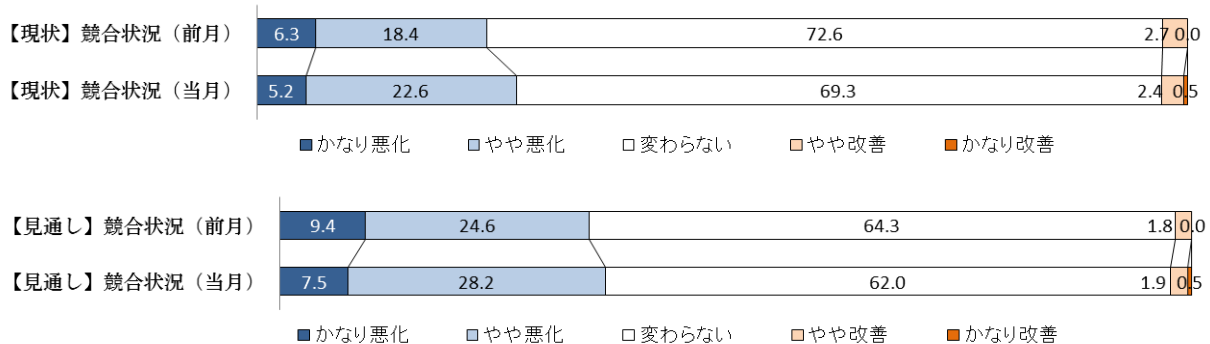
## ②消費者購買意欲 DI

2ヵ月連続の下降でやや弱含み



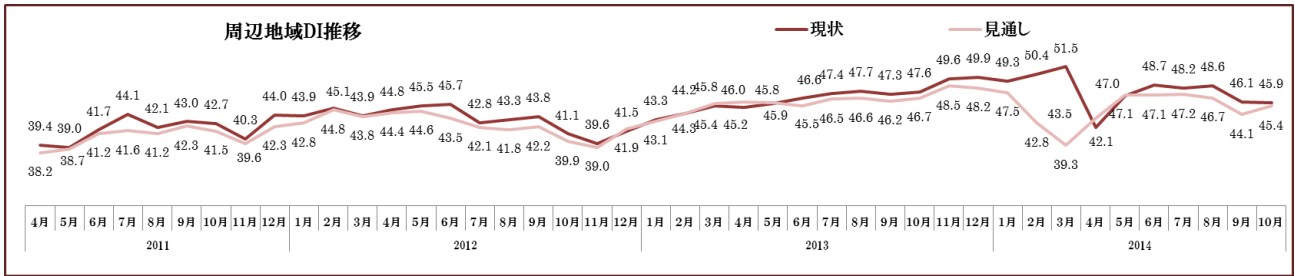
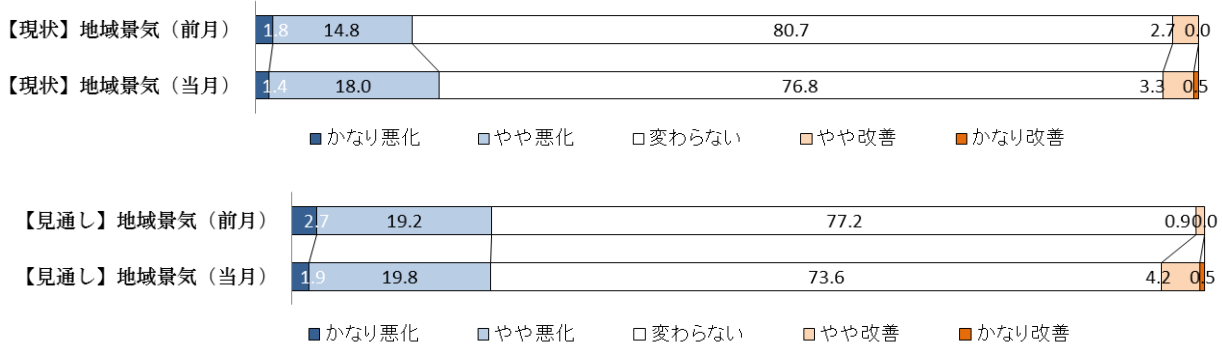
## ③周辺競合状況 DI

引き続き横ばい傾向が続き、改善の動きは見られず



#### ④周辺地域景気判断 DI

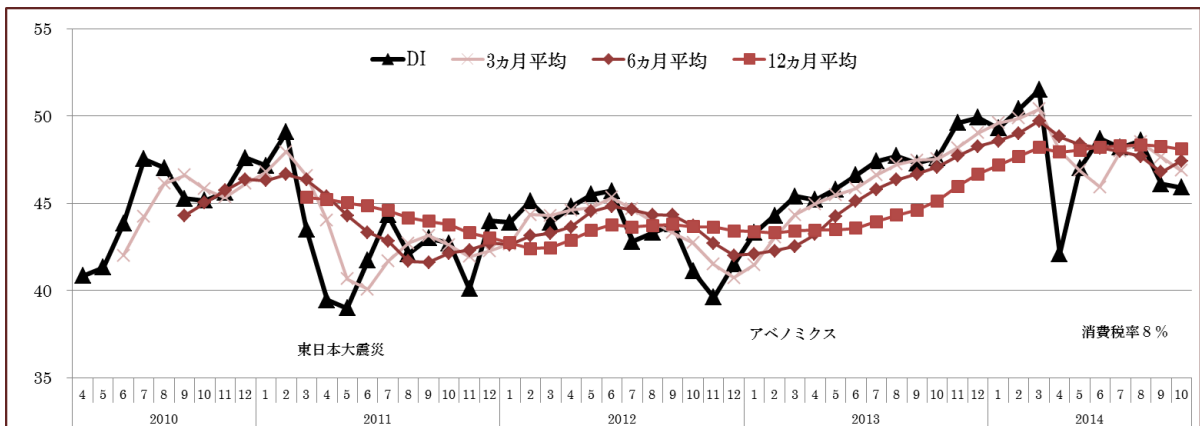
現状判断、見通し判断とも方向感なく横ばい推移



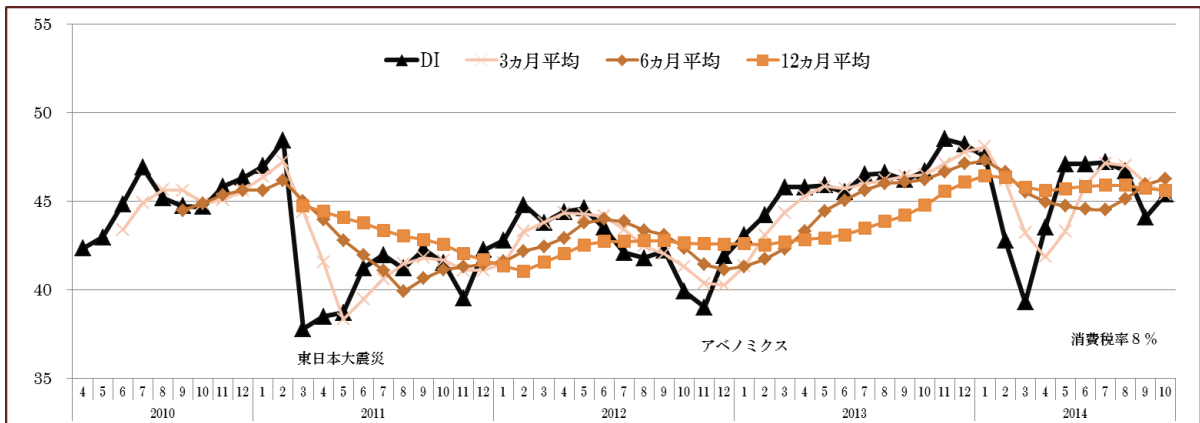
#### 長期傾向（周辺地域景気判断 DI）

現状判断 DI は、消費税率引き上げの影響を受け下落し、6月～8月は横ばい推移、その後2ヵ月連続で下降に転じた。引き続き長期線を下回る推移が続いており、下降トレンドは継続している。見通し判断 DI は同様に弱含みとなっているが、当月はやや持ち直しをみせている。

#### 現状判断（中長期傾向）

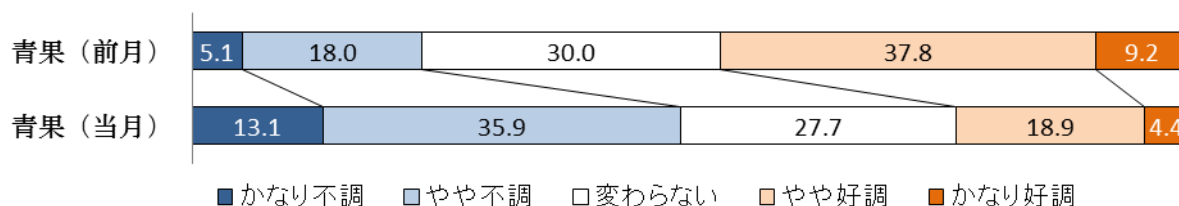


#### 見通し判断（中長期傾向）



### III. カテゴリー別動向

【青果】 やや不調 DI: -8.6 (前月 7.0)



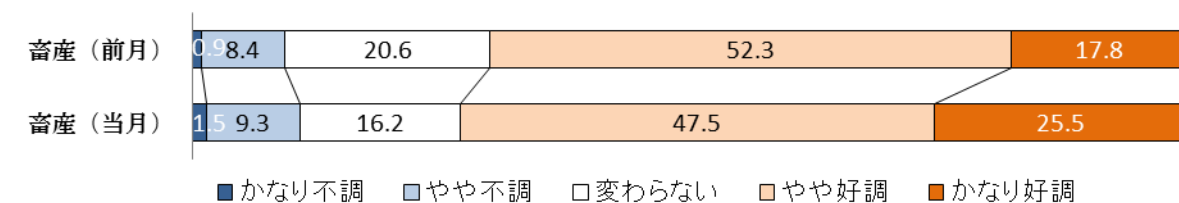
	好調コメント	不調コメント
青果	季節果実(りんご)	野菜相場安、果物(品質)、輸入果物価格高

【水産】 やや好調 DI: 6.2 (前月 5.1)



	好調コメント	不調コメント
水産	さんま、まぐろ、刺身類	塩干類

【畜産】 かなり好調 DI: 21.6 (前月 19.4)



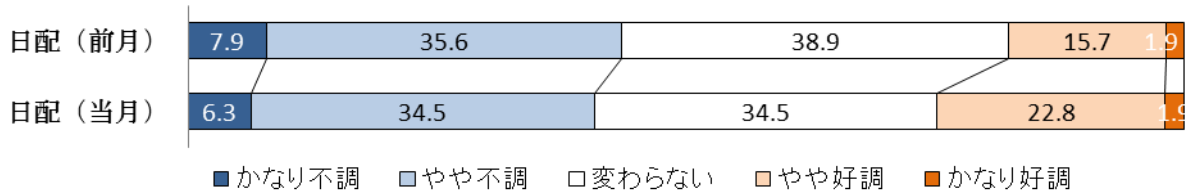
	好調コメント	不調コメント
畜産	豚肉、鶏肉(相場高)、国産シフト	競合

【惣菜】 やや好調 DI: 9.6 (前月 8.0)



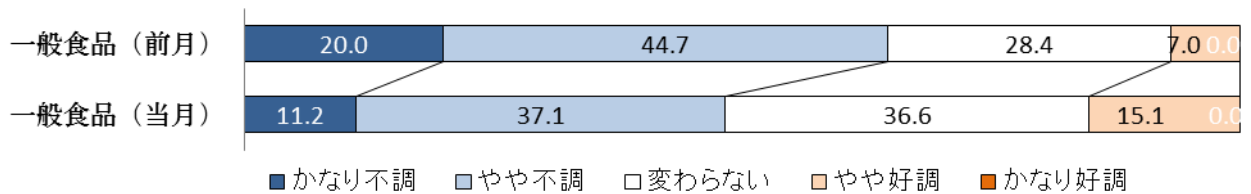
	好調コメント	不調コメント
惣菜	寿司、米飯類、揚げ物	客数の落ち込み

【日配】 やや不調 DI: **-5.1** (前月 **-8.0**)



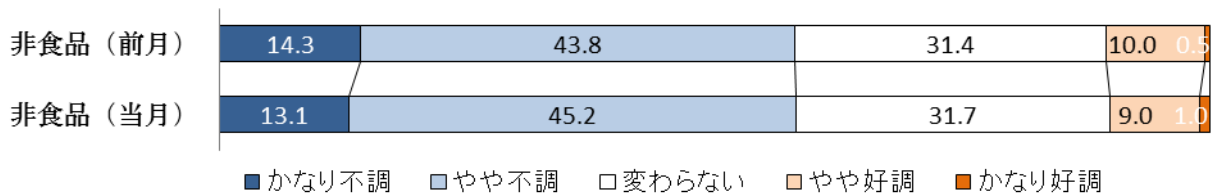
	好調コメント	不調コメント
日配	チーズ、バター(入荷不足)、鍋物、デザート類	牛乳、冷凍食品

【一般食品】 不調 DI: **-11.1** (前月 **-19.4**)



	好調コメント	不調コメント
一般食品	鍋関連、菓子	飲料(気温差)、米(相場安)

【非食品】 不調 DI: **-15.1** (前月 **-15.4**)



	好調コメント	不調コメント
非食品	季節商品	ドラックとの競合、たばこ、衣料品

( ) は少数コメント

DIによる好不調判断		
かなり好調: 20 以上	好調: 10~20	やや好調: 0~10
かなり不調: -20 以下	不調: -20~-10	やや不調: -10~0

2014年10月キーワード TOP 3
1. 青果相場安
2. 来客数減少
3. 台風(駆け込み需要)

スーパーマーケット景気動向調査
10月実績速報版集計 212社
9月実績確報版集計 224社